

# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月9日

上場会社名 株式会社 セレスポ  
 コード番号 9625 URL <http://www.cerespo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 利彦  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部経理部長 (氏名) 久保田 裕

TEL 03-5974-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,451	6.5	19		14		19	
29年3月期第1四半期	2,622	13.1	111	306.5	116	266.6	73	427.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	7.06	
29年3月期第1四半期	26.73	

平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、「1株当たり四半期純利益」は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	6,967	4,471	64.2	1,631.93
29年3月期	7,117	4,599	64.6	1,678.49

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 4,471百万円 29年3月期 4,599百万円

平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、「1株当たり純資産」は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		40.00	40.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,300	0.2	580	0.8	590	0.4	380	0.5	138.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	2,851,750 株	29年3月期	2,851,750 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	111,482 株	29年3月期	111,482 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	2,740,268 株	29年3月期1Q	2,740,445 株

平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期貸借対照表.....	4
(2) 四半期損益計算書(第1四半期累計期間).....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項.....	6
(継続企業の前提に関する注記).....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	6
3. 補足情報.....	6
部門別売上高.....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社では平成27年4月にスタートした「中期経営計画Ⅲ」に基づき、引き続き収益性の向上に取り組んでまいりました。売上に関しては、大型案件の減少による減収、費用に関しては、中途採用増を含む人件費、運送費、資材価格や新システムの費用計上が増加しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,451百万円(前年同期比6.5%減)、営業損失は19百万円(前年同期の営業利益は111百万円)、経常損失は14百万円(前年同期の経常利益は116百万円)、四半期純損失は19百万円(前年同期の四半期純利益は73百万円)となりました。

各部門別の状況は次のとおりであります。

#### [セレモニー部門]

案件受注数は前年と同程度でしたが、建設式典や周年記念式典を中心に大型案件が増加したことで、売上高は744百万円と前年同期比9.8%の増収となりました。

#### [スポーツ部門]

案件受注数は増加しましたが、大型案件が減少したこともあり、売上高は595百万円と前年同期比22.7%の減収となりました。

#### [プロモーション部門]

案件受注数は減少しましたが、広報・PR関連イベントを中心に販売単価が上昇したことにより、売上高は539百万円と前年同期比0.8%の増収となりました。

#### [フェスティバル部門]

案件受注数が減少する中、昨年度にみられた地域振興イベントを中心とした単発の大型案件がなかったことにより、売上高は289百万円と前年同期比21.6%の減収となりました。

#### [コンベンション部門]

案件受注数は減少しましたが、会議・集会関連イベントの販売単価が増加したことにより、売上高は198百万円と前年同期比10.0%の増収となりました。

#### [その他事業部門]

防災訓練の販売単価は上昇しましたが、部門全体の案件受注数が減少したことにより、売上高は84百万円と前年同期比5.9%の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は前事業年度末に比べて149百万円減少し、6,967百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が122百万円増加したものの、現金及び預金が348百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は前事業年度末に比べて22百万円減少し、2,495百万円となりました。これは主に買掛金が41百万円、賞与引当金が58百万円、借入金全体が271百万円増加したものの、未払法人税等が181百万円、流動負債その他に含まれる未払金が198百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて127百万円減少し、4,471百万円となりました。これは主に利益剰余金が128百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第1四半期累計期間の業績が計画通りに進捗しており、平成29年5月12日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	958,429	610,144
受取手形及び売掛金	1,422,463	1,544,786
原材料及び貯蔵品	27,959	29,107
未成請負契約支出金	61,722	109,829
その他	149,902	152,017
貸倒引当金	△6,461	△7,008
流動資産合計	2,614,013	2,438,877
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	332,107	331,406
土地	3,310,250	3,310,250
その他(純額)	80,550	78,810
有形固定資産合計	3,722,907	3,720,467
無形固定資産	268,188	271,613
投資その他の資産		
その他	603,718	627,184
貸倒引当金	△91,352	△90,643
投資その他の資産合計	512,365	536,540
固定資産合計	4,503,462	4,528,621
資産合計	7,117,475	6,967,498
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	527,340	569,050
短期借入金	700,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	47,544	18,715
未払法人税等	196,085	14,504
賞与引当金	170,295	228,668
その他	641,168	436,708
流動負債合計	2,282,433	2,267,647
固定負債		
退職給付引当金	81,609	81,255
役員退職慰労引当金	92,537	96,100
資産除去債務	41,113	32,936
その他	20,279	17,644
固定負債合計	235,539	227,937
負債合計	2,517,973	2,495,584
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,370,675	1,370,675
資本剰余金	2,155,397	2,155,397
利益剰余金	1,158,380	1,029,417
自己株式	△63,628	△63,631
株主資本合計	4,620,824	4,491,858
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△21,322	△19,945
評価・換算差額等合計	△21,322	△19,945
純資産合計	4,599,502	4,471,913
負債純資産合計	7,117,475	6,967,498

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,622,559	2,451,448
売上原価	1,750,250	1,661,412
売上総利益	872,308	790,035
販売費及び一般管理費	760,742	809,527
営業利益又は営業損失(△)	111,566	△19,492
営業外収益		
受取配当金	4,331	3,604
その他	1,505	1,637
営業外収益合計	5,836	5,242
営業外費用		
支払利息	674	525
貸倒引当金繰入額	200	—
その他	2	—
営業外費用合計	877	525
経常利益又は経常損失(△)	116,525	△14,775
特別損失		
固定資産除却損	12	—
特別損失合計	12	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	116,513	△14,775
法人税、住民税及び事業税	49,362	6,410
法人税等調整額	△6,110	△1,833
法人税等合計	43,252	4,577
四半期純利益又は四半期純損失(△)	73,260	△19,352

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## 部門別売上高

当社の事業は、イベント総合請負業並びにこれらの関連業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんが、部門別の売上高は次のとおりです。

(単位：千円、%)

部 門	主要内容	前第1四半期 累計期間	当第1四半期 累計期間	前年 同期比
		金 額	金 額	
セレモニー	建設式典・記念式典	677,453	744,074	109.8
スポーツ	国体・陸上競技・運動会	770,791	595,557	77.3
プロモーション	展示会・見本市・発表会	534,760	539,157	100.8
フェスティバル	市民祭・商工祭・学園祭	369,619	289,896	78.4
コンベンション	会議・集会・シンポジウム	180,460	198,561	110.0
その他事業	防災訓練・選挙・指定管理者事業	89,473	84,200	94.1
合 計	—	2,622,559	2,451,448	93.5

- (注) 1. 上記金額には消費税は含まれておりません。  
2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。